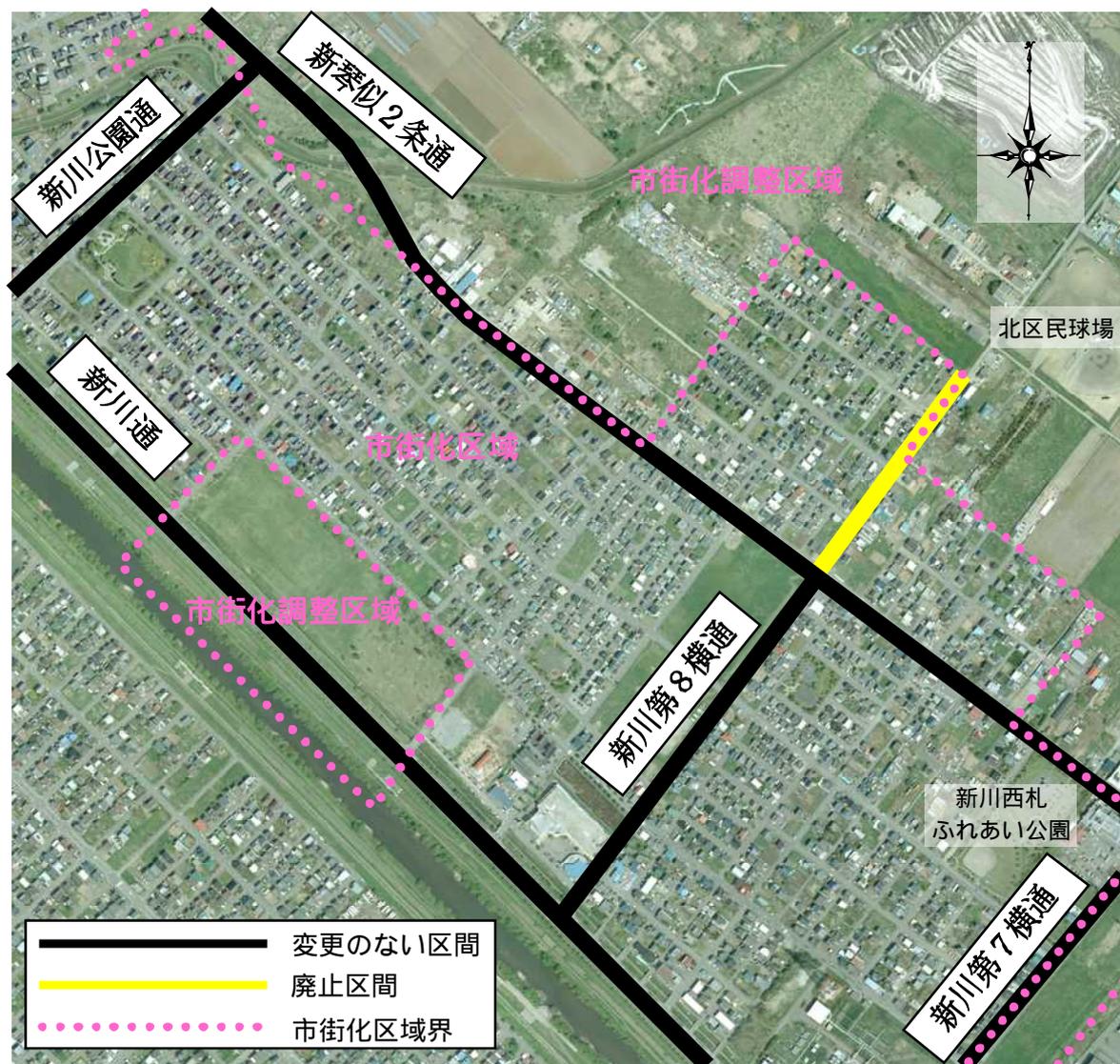


都市計画道路（新川第8横通）の変更



1 都市計画変更の内容

新川第8横通一部区間の都市計画道路の廃止

（終点の変更：北区新川西3条4丁目、延長減約290m）

2 都市計画変更の目的

新川第8横通は、周辺の市街化区域編入や、宅地造成の計画に合わせ、昭和60年3月に幅16mで都市計画決定した。当時は人口増加が著しく、将来市街化区域がさらに拡大されることも想定されたことから、これにあわせ都市計画道路として整備すべく位置付けをしたものである。しかし、都市計画決定から20年以上経過した現在に至るまで、市街化区域拡大となるような具体的な宅地開発の動きがなかったことから、道路も未整備の状況となっている。さらに、今後少子高齢化の一層の進展により人口減少局面が想定され、札幌市の都市計画においても市街化区域拡大を抑制する方針としていることから、市街化区域の拡大は見込めない状況となっている。

このような状況を踏まえ「札幌市都市計画道路の見直し方針」に基づき検討を行った結果、新川第8横通の突き出し部分の都市計画道路を廃止するものである。

また、同時に標準（延べ延長が最大）となる車線の数を2車線と決定する。